

2022年 1月10日
大原総合病院 創立130周年

130th
Anniversary
OHARA
since 1892

70th
Anniversary
OHARA
since 1952

財団法人設立70周年 since 1952.12.16



おかげさまで当院は、明治25年1月の創業から令和4年1月10日で130周年を迎えることができました。また、昭和27年12月の財団法人設立から令和4年12月には70周年を迎えることとなります。これも偏に登録医の先生方のご支援ご指導の賜物と改めて御礼申し上げます。

これまで患者さまを第一に考え医療を実践して参りました。平成24年には、「人を愛し、病を究める」を財団理念として制定し、福島における先進的医療を担うべく職員一丸となって取り組んでいるところです。

平成30年1月には大原総合病院は急性期医療機能を集約した新病院として再スタート、大原医療センターは回復期病院としてリニューアルを果たすことができました。現在は、将来の医療の在り方に対応すべく、健康予防を含む急性期医療、回復期医療、精神医療、そして在宅医療機能を担う施設を有する「法人内地域連携ケアシステム」を構築し、様々な医療分野で地域医療を支えています。

新年になり、新型コロナウイルス感染症はオミクロン株を主体とする第6波で連日感染者が爆発的に増大し、全国各地域で医療の逼迫が懸念されている状況です。さらに福島市では年末年始に大雪による転倒外傷が多発、厳冬で体調を崩される方も多く一般医療も非常に厳しい状況が続いています。新型コロナウイルス感染症に対する医療提供体制や治療については、経口薬や中和抗体などの治療がなされるようになり、ワクチンのブースター接種が進められていますので、これまでの隔離を主体とした治療戦略から相当進歩したものになると予想しています。いずれにしても感染症の克服は人類始まって以来の課題で、これを取り切った先に明るい未来が待っていると信じて、これからも職員一同、医療の最前線で地域の皆様の命を守るという覚悟をもって取り組んで参ります。何卒ご理解とご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

一般財団法人大原記念財団 理事長

大原総合病院 院長

佐藤 勝彦

大原総合病院手術室に最先端の手術支援機器を導入しました。

令和3年11月、本院手術室に移動型X線装置「O-arm2」(オーアーム2)とナビゲーションシステム「ステルスステーションS8」(日本メドトロニック社製)を導入しました。東北の民間病院では初めて、脊椎手術のほか複数診療科での使用を目的に導入した手術機器です。

オーアームは円形の機器。手術台で施術体位のまま撮影し部位の3次元画像が取得できるCT装置です。撮影した画像をナビゲーションシステムに転送し、体内に入れる金属の大きさや挿入の角度などを確認しながら手術ができます。

従来の機器では一度に一方向からしか撮影できず、複数回の画像確認が必要

でした。オーアームは一度に360度の角度から撮影できるため、X線による患者と医師の被ばく量を軽減しつつ、高精度な手術を行うことができ、手術時間の短縮にもつながります。今後は脳神経外科、耳鼻咽喉科の手術に使用する予定です。



-information-



令和3年11月11日(木)17:30より医療生協わたり病院様にて「脳神経外科勉強会」を開催しました。大原総合病院 脳神経外科 眞野 唯主任部長が「脳卒中の初期対応」をテーマに約1時間の勉強会を行いました。会場には医師や看護師、リハビリスタッフなど約30名の職員の方にご参加いただきました。また、会場に入りきれない方のために、別会場や関連施設にZoomを接続して視聴していただきました。勉強会では、脳梗塞の症状や脳梗塞急性期再灌流療法(rt-PA(アルテプラゼ)静注や血栓回収)をCT画像や動画を活用しての解説などを行いました。終了後、わたり病院の担当者様より「直接眞野先生のお話を聞いたことで、相談がより一層しやすくなりました。当院の状況もわかっていただき、当院で協力できることを精一杯つとめさせていただきます」とお言葉をいただきました。当院も今回の勉強会を通して、わたり病院様が取り組んでいる医療を学べたとともに、お互いに意見交換を行うことができた、大変貴重な時間となりました。今後も地域との研修会等の企画がありました際は、積極的に運営支援を行ってまいります。

大原記念財団の理念 人を愛し、病を究める

私たちは、すべての患者さまとご家族のために常に一歩先行く医療を探究し、優しさを持って最善を尽くす医療を実践することにより、地域から信頼される病院を目指します。

制作 大原総合病院 総合患者支援センター
発行者 一般財団法人大原記念財団
理事長 佐藤 勝彦
電話 024(526)0371 ダイヤルイン
FAX 024(526)0935
代表 024(526)0300
住所 福島市上町6番1号

大原記念財団職員行動規範 10カ条

私たちは、

1. 医療安全を確立し、安心と信頼を獲得します。
2. 命の尊厳を深く理解し、患者さまの権利を尊重します。
3. 優しさを持ち、気づきの医療を実践します。
4. 人間性豊かな医療人となるよう、常に自己研鑽します。
5. 新しいことへの挑戦し、質の高い医療を創造します。
6. 医療人としての誇りを持ち、如何なる時も最善を尽くします。
7. 医療情報の共有と活用を促進し、得られた情報は厳格に管理します。
8. 地域社会に支えられていることを認識し、医療連携を推進します。
9. 相互に敬意を払い、連携を密にして組織的に行動します。
10. 未来への発展のために、健全経営を目指して努力します。